

3 調査の内容

調査は、令和6年度部分を1区、令和7年度部分のうち、特別養護老人ホームの建物南側の区域を2区、老人ホームと下越広域伝染病舎の建物部分を3区、北側駐車場部分を4区に分けて行っています。

【2区】33地点の調査区の中では、遺跡の遺存状態が良い区域で、江戸時代中期から後期頃（1700～1800年代中頃）の遺構が見つかりました。井戸2基、土坑16基、溝2条などのほか、建物の柱穴を含む小穴が50基以上見つかりしています。井戸(SE62・76)にはいずれも井戸枠として使われた樽状の結物が残っていました。土坑は、その多くが廃棄物を捨てたごみ穴と考えられます。中でもSK66は大量の瓦が捨てられた土坑で、「瓦溜まり」と呼ばれます。本調査区ではSK66のほかに、当区の東端で見つかった井戸(SE76)の上部にも、瓦の破片が大量に廃棄されていました。

【3区】調査区の大半は、明治から昭和の建物で遺跡が壊されていました。江戸時代に描かれた絵図をもとに、当区の東側で堀の肩部が見つかることを想定していましたが、深くまで及ぶ病院建物などの工事により、当時の堀の肩部は失われていることが判明しました。また、当区東半部では井戸1基、土坑4基などが見つかりました。SK159と番号を付けた土坑は、上半部に瓦片が大量に廃棄された瓦溜まりです。

【4区】二ノ丸東側の堀にあたる調査区です。調査区のほとんどが堀の中にあたります。調査したところ、昭和20年代頃に埋められた堀の埋土が見つかりました。堀底まで安全に掘り下げることが難しいことから、堀の深さを確認するためのボーリング調査を2か所で実施しました。その結果、現地表面から3.2～3.7m程で堀の底面に達することがわかりました。

4 まとめ

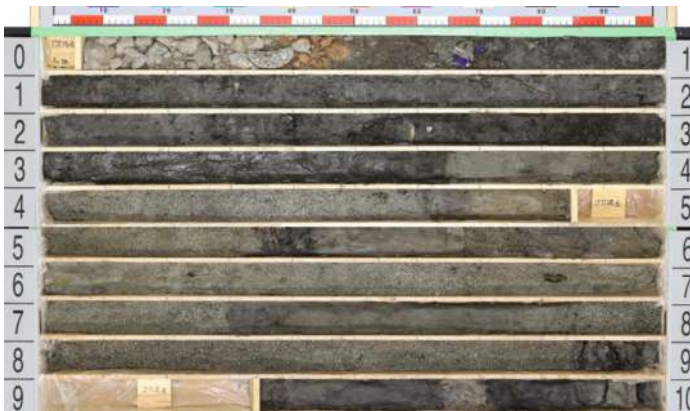
令和6・7年の2か年にわたり行ってきた発掘調査も間もなく終了します。今年度の調査では、多くの土坑や井戸が見つかったほか、ボーリング調査により堀の深さが明らかになりました。これらの成果は、令和6年度のものに合わせて整理作業を行い、発掘調査報告書にまとめる予定です。



2区の全体写真（南から）



3区SK159の検出状態（北から）



4区堀のボーリングコア（採取地点1）

新発田城跡(第33地点) 発掘調査現地説明会資料

令和7年10月18日(土)
新発田市教育委員会
株式会社 吉田建設

1 調査の概要

新発田城跡は、江戸時代に新発田藩を治めた大名である溝口氏の居城です。

新発田市教育委員会は、市道外ヶ輪公園大手門線整備事業に伴い、令和6年8月から道路部分を発掘調査しています。今年は、調査の2年目にあたります。



新発田城の範囲と調査位置(1:25,000)



新発田城跡(第33地点)の調査範囲

※ 上の図は、国土地理院発行の地図及び基盤地図情報に加筆して作成しました。

2 調査地の概要

今回の調査地は、新発田城二ノ丸のうち、本丸の南側に位置する区域にあたります。江戸時代に描かれた絵図面によると、調査地の西半分は重臣屋敷や「御用屋敷」の敷地、東半分は土塁や堀にあたる箇所です。この区域は、廃城後は陸軍の衛戍病院、戦後は国立病院を経て、県立新発田病院の敷地となりました。平成18年に新発田病院、令和5年に特別養護老人ホーム二の丸が他所へ移転し、現在に至ります。



正保年間(1600年代中頃)の新発田城の絵図
(『御家中絵図』新発田市立歴史図書館蔵)



天保年間(1800年代前半)の新発田城の絵図
(『一歩一間歩詰絵図』新発田市立歴史図書館蔵)

①SK72 の遺物出土状態（東から）



物がたくさん捨てられた穴（廃棄土坑）です。上部からは陶磁器や瓦類、下部からは木製品が多く出土しました。

②SK71 の遺物出土状態（北東から）



漆器の碗や皿のほか、下駄などの木製品が多数捨てられていた廃棄土坑です。一部は調査区の外へ続きます。

③SK93 の遺物出土状態（南から）



調査区の北側へと続く廃棄土坑です。上部からは陶磁器や瓦類、下部からは漆器や木製品などが出土しました。

④SK66 の遺物出土状態（西から）



大量の瓦の破片が捨てられていた、「瓦溜まり」と呼ばれる土坑です。赤瓦に比べ黒瓦がやや多く出土しています。

⑤SK74 の遺物出土状態（南から）



隅丸方形の廃棄土坑で、SK66 の一部を壊して作られていました。陶磁器片や瓦片が多く出土しました。

⑥SE62 の検出状態（南東から）

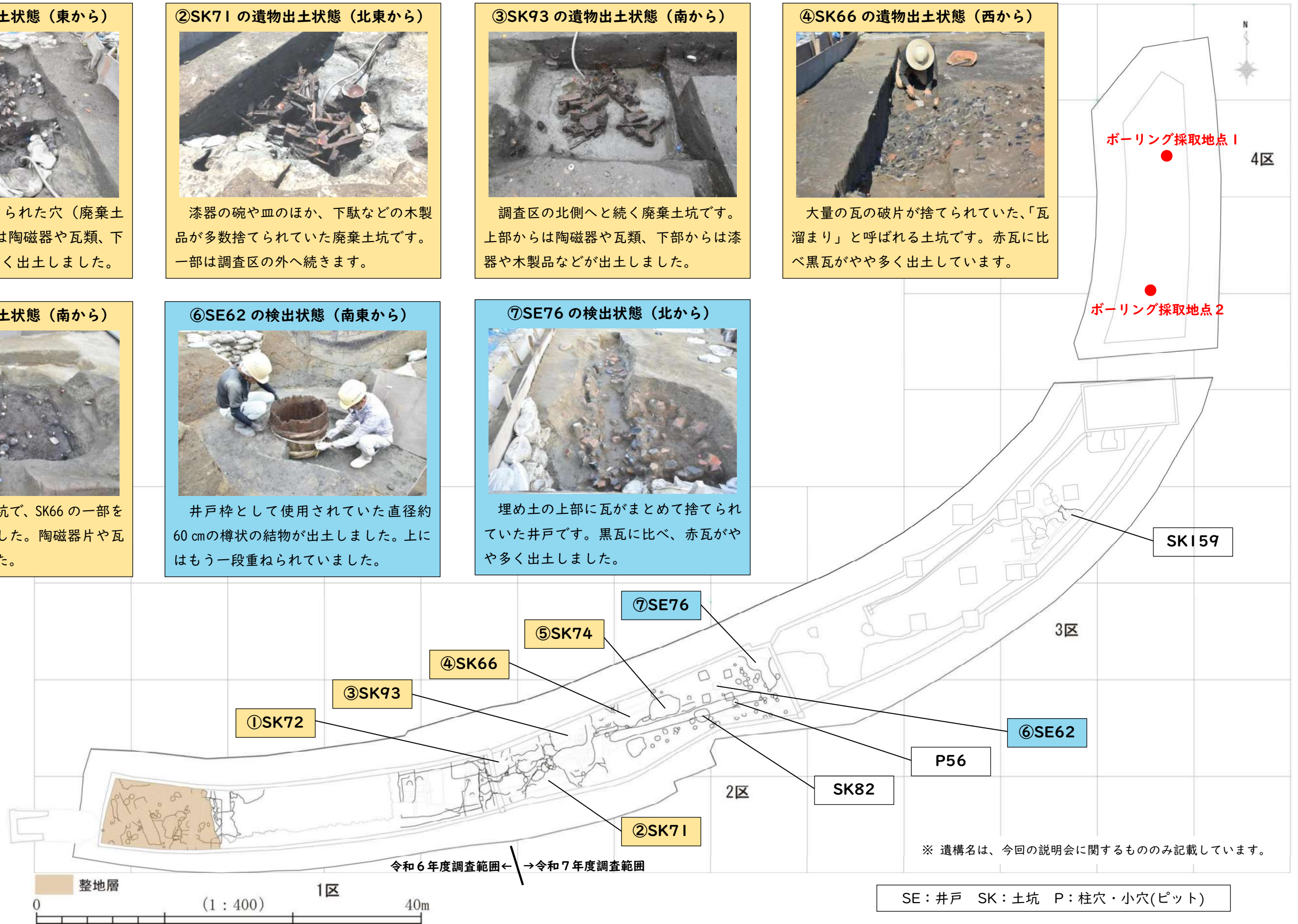


井戸枠として使用されていた直径約60 cmの樽状の結物が出土しました。上にはもう一段重ねられていました。

⑦SE76 の検出状態（北から）



埋め土の上部に瓦がまとめて捨てられていた井戸です。黒瓦に比べ、赤瓦がやや多く出土しました。



新発田城跡(第33地点) 本調査 遺構平面図